



防災啓発ドキュメンタリー映画

いつか君の花明かりには

愛着ある町、親しい友人、大好きな家族の大切なものを守るために、防災はしたくなる。

2024年
2/25 (日)

上映 (本編50分)
+ 監督講演会

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
江東区森下文化センター

はなあかり【花明かり】(名)

桜の花などの色のために、あたりが明るく見えること。
(三省堂国語辞典より引用)

森下
フェスティバル同日開催

江東区森下文化センター AV・ホール

- 13:30~14:50 ● どなたでも60名 ● 全席自由
- 1/10(水)9時~受付 (tel. 03-5600-8666)

江東区防災課による **パネル展示、災害用備蓄品(クラッカー等)の無料配布あり** (参加者のみ)

要事前
申込

心のどこかで「私は大丈夫」「この町は大丈夫」と思っている「君」へ

防災啓発ドキュメンタリー映画『いつか君の花明かりには』

監督：小川 光一・山崎 光

主題歌：『桜待ち』(butterfly in the stomach)

映画音楽：上水流 諒 ナレーション：小川 光一

出演：岡本 翔馬／柳原 志保／徳島市立津田中学校 防災学習倶楽部／弘中 秀治／戸羽 太 ほか

製作協力： Mapion ZENRIN 北海道地図株式会社 ほか

後援：岩手県陸前高田市／広島県広島市

<http://itsuhana.ifdef.jp>

+ STORY +

何処かで災害が起きる度に
「まさか自分が災害に遭うとは思わなかった」という言葉を耳にする。

大切なものを失ってからではすべてが遅すぎるのに
私たちはその瞬間まで他人事である。

その一方で
東北地方太平洋沖地震(2011年)や熊本地震(2016年)をきっかけに
防災の大切さを訴えている人々がいる。

脅しも涙もない、温かい気持ちで防災がしたくなる異色のドキュメンタリー。
彼らの想いは、「君」に届くのだろうか。

監督プロフィール

監督：小川 光一 (Twitter @Koichi_Ogawa)

1987年東京生まれ/日本防災機構認定防災士/
陸前高田ドキュメンタリー『あの街に桜が咲けば』監督
(ALL鎌倉映画祭2014選出作品、3.11映画祭2015
選出作品)/カンボジアエイズドキュメンタリー
『それでも運命にイエスという。』監督(UFPFF国際
平和映像祭発表会2010選出作品)/アフリカ支援
NPO法人MUKWANOサポートメンバー/防災対策本
『いつ大災害が起きても家族で生き延びる』ほか
公式サイト→ <http://koichiogawa.ifdef.jp>



監督：山崎 光 (Twitter @hikayamazaki)

1975年東京生まれ/日本防災士機構認定防災士/
防災団体やろうよ!こどもぼうさい代表/本業である
建築の知識を活かし、防災教材としての部屋模型
製作や家庭防災のプロデュースも実施中
公式ブログ→ <http://hybousai.blogspot.jp>



あなたの町で上映しませんか？

当映画は自主上映会を開催したい団体・個人を
随時募集しております。

生徒さま向け学校上映、社員さま向け企業上映、
一般入場可能なイベント上映など、どのような形
でも構いません。各コミュニティにおける防災力の
向上にお力添えすることができれば幸いです。

申し込み方法及び詳細につきましては、
QRコードを読み取るか、下記URL先よりご確認ください。
<http://itsuhana.ifdef.jp/holding.html>



この町で上映しています！

当映画は全47都道府県における各市区町村
にて、自主上映会が開催される予定です。

前作品となる『あの街に桜が咲けば』では、
小中高大、市役所、企業、カフェ、ホール施設、
公民館、映画館、美術館、寺、神社、城、など
様々な場所で上映イベントが開催されました。

今後の上映スケジュール及び詳細につきましては、
QRコードを読み取るか、下記URL先よりご確認ください。
<http://itsuhana.ifdef.jp/schedule.html>



前作品『あの街に桜が咲けば』 上映実績

『いつか君の花明かりには』は、陸前高田ドキュメンタリー『あの街に桜が咲けば』の出演者・製作陣の
一部が継承された作品となっております。以下が前作品における上映実績となります。

- 累計上映都道府県数…47都道府県
- 累計上映数…171会場
- 累計概算動員数…20,090名
- 企業における社内上映…9社
- 市役所等主催における行政上映…8市区町村
- 大学での上映(大学主催/学生主催含む)…34校
- 小中高における授業上映…12校
- 海外テレビ放送…3ヶ国
- ALL鎌倉映画祭2014選出
- 3.11映画祭2015選出